

花巻市特別職報酬等審議会会議録

平成25年10月28日(月) 午後2時から午後2時40分

出席者(委員)

花巻商工会議所会頭	宮澤啓祐	花巻市社会福祉協議会会長	高橋 勲
花巻市医師会会長	大沼一夫	花巻工業クラブ会長	藤沼弘文
花巻市観光協会会長	今井洋一	連合岩手花巻地域協議会会長	大内博一
花巻市地域婦人団体協議会会長	平賀喜代美	岩手銀行支店長	堀 恒

事務局

総務部長 八重樫和彦 人事課長 細川祥 同課長補佐 古川昌 同給与厚生係長 白畑浩一

傍聴者

0名

1 開会(司会進行:細川課長)

審議会の成立を宣言(委員9名中8名出席) ※平賀委員途中出席

2 市長あいさつ ◆佐々木副市長

3 協議

●審議会(高橋会長)

協議に入る前に委員の皆様にお諮りいたします。審議会等の会議は「花巻市審議会等の会議の公開に関する指針」により、原則として公開することとしておりますが、内容を公にすることにより、率直な意見の交換や意思決定の中立性が損なわれる恐れがある場合等は、審議会の決定により一部を非公開とすることができるものであります。いかがいたしましょうか。

(平賀委員着席)

○今井委員

非公開とする理由はないのではないのでしょうか。

(その他委員から意見なし)

●審議会(高橋会長)

本審議会は公開といたします。よろしく申し上げます。

協議に入ります。関係資料等について事務局より説明をお願いします。

◇事務局(八重樫部長)

本日の審議の対象は、市長、副市長、教育長の給料の額についてです。

審議会の位置付けについて説明後、資料の1Pから6Pについて説明。

※【資料 総務部長説明概要】の内容を説明

●審議会(高橋会長)

事務局の資料説明について、ご質問がありますでしょうか?

○宮澤委員

資料3-4(一般職の給与改定の状況)と公務員の給与は7.8%減の整合性はどうなっているのか?

◇事務局(細川課長)

国家公務員の給料は、東日本大震災に伴う財源捻出のため、平成24、25年度の2年間、平均7.8%削減をされており、国からも昨年秋から削減の要請がきているところがございます。しかし、国が7.8%削減した後のラスパイレス指数が、花巻市においては99.1ということで100を下回っている水準であったため、県内で減額措置をした市町村もあったが、花巻市では減額措置はしていない状況です。

●審議会（高橋会長）

資料の質問は以上でよろしいでしょうか。

○委員一同

はい。

●審議会（高橋会長）

それでは給料の額について協議します。

本日の協議の内容は、市長、副市長、教育長の給料の額についてです。皆様方からご意見を願います。

○藤沼委員

本来ならもっと上げたいと思っている。諸般の事情から市長、副市長、教育長とも現状維持が適当と考える。

○平賀委員

市の財政面も安定している、また一般職も減額しないでそのままがいいという説明があった。平成22年に一般職の給料を下げたから、2,000円減額した経緯があった。

900千円と898千円では、受ける印象が違い、花巻市の県内の位置づけや市民からの期待度を考えて、平成22年度以前に戻してあげたい。

○藤沼委員

私も平賀委員と同意見である。平賀委員の意見に賛成します。

○今井委員

地方の民間企業の賃金は上がっていない。民間の底が明るい方向になってから上げるほうがいいと思う。現状維持でよろしいかと思います。

○大沼委員

県内の状況を見ても、報酬を上げる特別な理由がないので、現状維持でいいかと思う。

○堀委員

現状維持でよろしいかと思います。上げる明確な理由や根拠が薄いと思う。

○大内委員

現状維持でよろしいかと思います。ラスパイレス指数が100を切っている。一般職の給料は県内市で最下位の給料水準である。上げる理由もないし、一般職とのバランスを考えると現状維持が妥当かと思います。

○宮澤委員

現状維持だと思います。花巻市より規模の大きい一関市や奥州市に比べても多いほうですし、民間賃金も上がっていないし、一般市民感情からも上げるのは受入れがたい部分もある。しかし減額するのもアベノミクスにそぐわないので現状維持でよろしいかと思います。

●審議会（高橋会長）

ふたつの意見がでております。前の水準に戻すという意見と現状維持という意見があります。  
この関係につきましては、皆様のご了承が得られれば全会一致で進めていきたいと考えております。  
いかがでしょうか。

○藤沼委員

賛成です。

○平賀委員

よろしいですけれども、（報酬は）市長に対する一般市民からの思い入れ、花巻市が一番のトップにこのくらいだしているんだという気持である。898千円と900千円の2千円の違いで受ける印象が全く違う。900千円に戻してもっと頑張ってもらいたいという強い気持である。

○今井委員

地方はアベノミクスの効果がまだない。逆に民間は賃金を下げなければならない状況である。  
本格的に花巻市の税収が上がるなどの具体的な数字がでてくれば、2千円どころでなく、もっとあげることもいいかと思いますが、今の時期は難しい。

○平賀委員

時期がきたら上げるということであれば、賛成します。

●審議会（高橋会長）

委員皆様の意見を集約しますと特別職の給料は「現行どおり」ということで全会一致ということでしょうか。

○委員一同

はい。（全体承認）

●審議会（高橋会長）

それでは、只今確認した内容で事務局で意見書を作成します。その間、暫時休憩とします。

（委員への報酬の支払い）

4 意見書提出

（副市長入室後）

●審議会（会長）

（会の再開を宣言後）意見書を読み上げ市長に意見書を提出。

◆佐々木副市長

大変ありがとうございました。

5 閉会